

協会けんぽ くまもと

事業主さまをはじめ皆さまへご回覧ください



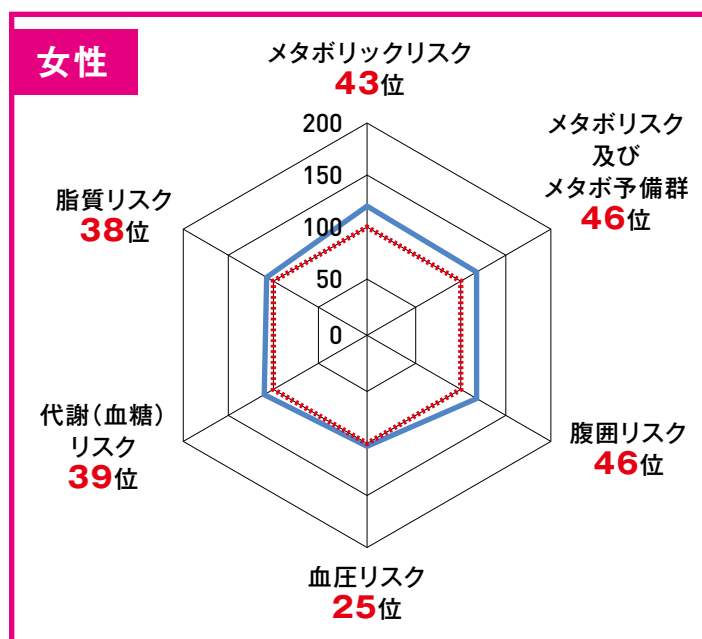
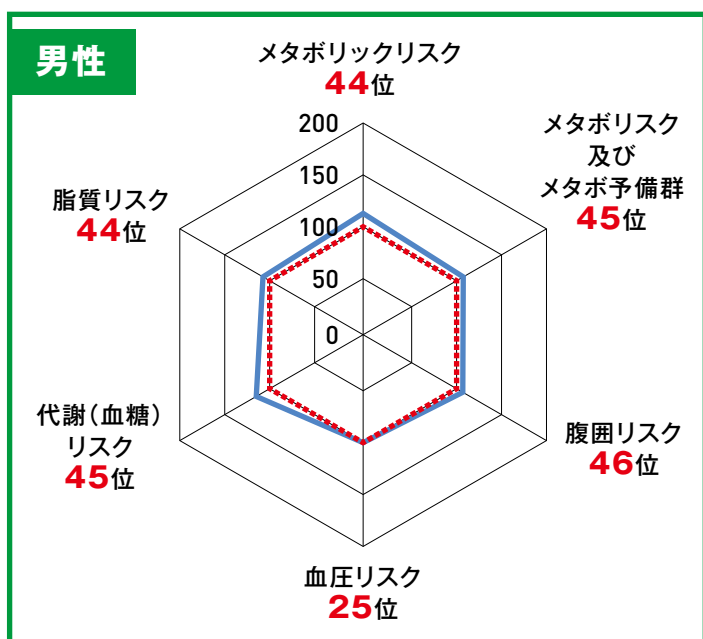
⚠️ 熊本支部の生活習慣病リスクが高いんです! ⚠️

2022年度の40歳～74歳の被保険者の健診結果より

指数は低い方が
良い状態です

全国を100とした指数

..... 全国 ——— 熊本



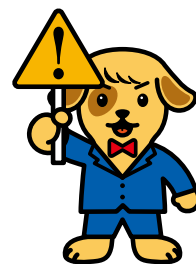
熊本県は人口比の人工透析患者数が日本一です(2021年)

上のグラフのようなリスクを放置し、**生活習慣病(肥満症、糖尿病、高血圧、脂質異常症など)**を患うことは慢性的な腎機能の低下につながり、これを悪化させてしまうと**末期腎不全になり人工透析が必要となる可能性を高めることとなります。**

○都道府県別の人工透析患者数(人口比)

順位	都道府県	人口100万あたりの人工透析患者数
1	熊本県	3,817人
2	徳島県	3,803人
3	高知県	3,798人
全国平均		2,786人

※出典：一般社団法人日本透析医学会HP／2021年慢性透析療法の現況



生活習慣病予防健診で早期発見を!

「協会けんぽ」の生活習慣病予防健診をご利用ください。
対象者：35歳～74歳の被保険者(本人)様

保健師・管理栄養士による特定保健指導を無料で受けることができます

生活習慣病予防健診
についてはこちらから➡



特定保健指導
については
こちらから➡



この機会に生活習慣を見直してみましょう

“上手な医療のかかり方”四箇条

一 緊急性の高いとき以外は“平日昼間”に受診する

診療時間外に病院を受診すると、割増料金がかかることがあります。

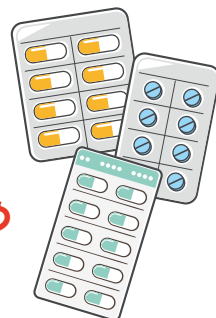
救急患者の治療に支障が生じてしまう恐れがあります！



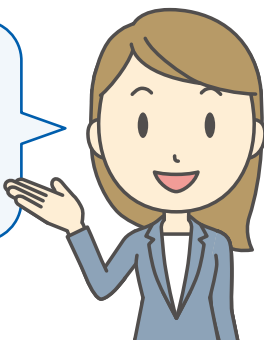
二 医療機関や薬局での自己負担軽減のために“ジェネリック医薬品”を選ぶ

先発医薬品と同じ有効成分を同量含んでおり、効果や安全性が同等と国から認められています。

開発コストが抑えられるためお薬代が安価になります！



四箇条を守ること
で医療費の支出
を抑えることが
できるんです



三 “いきなり大病院へ受診”は控える

「紹介状」なしに大病院を受診した場合、診察料に加えて7,000円以上の「特別料金」がかかります。

「かかりつけ医※」から、適切な専門医や大病院を紹介してもらいましょう！



四 体にもお財布にも負担が大きい“はしご受診”は控える

「はしご受診」とは同じ病気やケガで複数の病院を受診することです。病院を変えるたびに「初診料」や同様な「検査料」等がかかり経済的・身体的に負担が大きくなる可能性があります。

治療の不安や疑問を伝えることができる「かかりつけ医※」を持ちましょう！



「かかりつけ医※」とは？

「かかりつけ医」とは、日常的な病気の診断や健康管理などができる身近な医師です。普段からあなたの健康状態を把握し、重大な病気が疑われる場合などに、専門医や大病院を紹介してくれます。



お問合せ先 … **096-240-1030** 音声案内④



全国健康保険協会 熊本支部
協会けんぽ

〒860-8502

熊本市中央区辛島町5-1 日本生命熊本ビル10階

ホームページ

**協会けんぽ熊本支部の
メルマガを登録しませんか？**

右のコードから登録ページに
アクセスできます。登録は無料です。



- ☐ 各申請書がホームページからダウンロードできます。
- ☐ すべての申請書は、郵送で提出できます。

※内容については令和5年10月末時点での情報であり、制度改正等で変更になる場合がございます。